

南の風

- ・巻頭言（学校評価）
- ・学習のあしあと・その2
- ・11月の予定



1 学期 学校評価について

校長 若狭 陽一

学校評価は、子どもたちがよりよい教育が受けられるよう、その教育活動等の成果を検証し、学校運営の改善と発展を目指すための取組です。当校では、「児童の自己評価」、「保護者による評価」「教職員による評価」から成果を捉えています。今年度の中間報告をさせていただきます。

1 教職員による評価より

紙幅の都合上、評価基準等を割愛させていただきます。また、年度初めと学期末のアンケートを比較し、伸びを見ている項目があります。その際、1年生は年度初めのアンケートが取れないため、1年生の評価のない項目があります。

(1) 知育

①「聴くこと、話すこと、書くこと、それぞれの力が向上している」

2年	3年	4年	5年	6年	平均（77%）
71%	75%	78%	83%	79%	評価（B）

②「『国語や算数が今までより分かる』と自覚できる」

2年	3年	4年	5年	6年	平均（78%）
79%	75%	69%	84%	83%	評価（B）



「聴くこと、話すこと、書くこと」を普段から意識できるよう、各学級でめあてを立て、評価、改善していく取組を全校で行っています。さらなる有効な指導を全体で考えていきます。また、国語や算数の学習が深まるように、習熟学習や家庭学習の出し方を工夫しています。これからも子どもが「できる・分かる」を実感できるように授業改善に努めます。

(2) 徳育

①「縦割り班や異学年での活動で、友達と協力して活動できる」

1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均（91%）
95%	98%	91%	87%	80%	94%	評価（A）

②「自分のあいさつが向上していると自覚できる」

2年	3年	4年	5年	6年	平均（91%）
86%	81%	75%	80%	76%	評価（B）



異学年の活動では、リーダーへの事前指導を行い、自覚をもたせるようにしています。その結果、リーダーの素晴らしい行動が促され、その行動は下学年の憧れになっています。今後は、フォロワーの指導も意識していきます。あいさつでは、校内でも様々な取組が展開され、子どもたちの意識も高まっています。今後も、家庭や地域のみなさんの力をお借りしながら、あいさつを盛り上げていきます。

(3) 体育

①「自分のめあてを見直しながら運動に取り組む」

1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均（89%） 評価（B）
93%	89%	87%	95%	86%	85%	

②「早寝、早起き、メディア終了時刻の目安を達成できる」

1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均（83%） 評価（A）
81%	80%	79%	89%	89%	79%	



学習カードを用意し、めあてを立てさせ、きちんと振り返りをさせながら、体育の授業に取り組ませています。今後は、より自分に合っためあてになるよう支援していきます。早寝、早起き、メディアコントロールについては、「南っ子パワーアップ週間」等を利用して、各学級でも指導を繰り返しています。この項目の成果を上げるには、各家庭での取組が必要になります。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

2 児童の自己評価より

児童アンケート項目	※肯定的評価 全校%→
1 国語の勉強は、分かりますか。	84%
2 算数の勉強は、分かりますか。	80%
3 授業中、自分の考えを伝えることができますか。	70%
4 授業中、人の話をよく聴き、自分の考えを広げたり深めたりできますか。	80%
5 授業中、学んだことやこれから生かしたいことを取り入れて、ふり返りを書くことができますか。	85%
6 読書を、週に何日くらいしていますか。（週4日以上）	36%
7 家庭学習（宿題と自主学習で、学年×10分）を、週に何日くらいしていますか。（週4日以上）	75%
8 なかよし班では、活動しやすいように指示を出したり、下学年を手伝ったりしながら、仲良く活動していますか。	92%
9 自分から進んであいさつができていますか。	80%
10 学校生活で、ふわふわ言葉を使っていますか。	90%
11 ろうかや階段を静かに通っていますか。	77%
12 学校で友達と活動するのが楽しいですか。	96%
13 運動することが好きですか。	91%
14 体育の授業は楽しいですか。	93%
15 体育の授業で、自分のめあてを見直しながら運動に取り組みましたか。	88%
16 自分で決めた量の給食を、残さず食べますか。	79%
17 平日の寝る時刻は何時ですか。（設定時刻の30分以内）	71%
18 家では、メディア利用の約束はありますか。	57%
19 1日に、どのくらいメディアを利用しますか。（学校から持ち帰った場合のタブレットの時間は含みません）（1日2時間以内）	10%
20 自分のよいところが分かりますか。	65%

表から、次のような南小学校の平均的な子ども像が浮かび上がります。



勉強は分かる方です。特に、友達や異学年と活動することが大好きです。体を動かすことも好きです。伝統の「A・K・R（あいさつ、言葉づかい、廊下歩行）をがんばろうとしています。家では、読書よりもメディア利用をしています。ちょっと、自分に自信がもてない時があります。

特に、項目8、12の結果から、友達とのかかわりを好む傾向が強いことが分かります。これまで、学校が取り組んできた「協働的な学び」や「豊かなかかわりを促す活動」が一定の成果を挙げていると捉えました。今後も、子ども同士のかかわりを大切にした学習や活動を充実させていきます。さらに、良好なかかわりができるよう、いじめを生まない支持的な風土づくりや、万が一いじめが生じたときの即時対応に注力していきます。

3 保護者による評価より

保護者アンケート項目	※肯定的評価 全校%→	
1 お子さんの学習内容の理解及び定着に向けての学校の取組は十分だと思いますか。 (全校一斉朝読書、地域人材、ICT機器を活用した授業、個に応じた支援など)		91%
2 お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いていますか。(10分×学年)		65%
3 お子さんは、ご家庭で週に何日位、読書をしますか(読み聞かせ等も含む)。(週4日以上)		19%
4 お子さんは、元気に学校に行っていますか。		94%
5 お子さんは、誰にでもあいさつをしていますか。		74%
6 いじめを未然防止、早期発見、早期解決するための学校の取組は十分だと思いますか。(教育活動全体を通じた道徳教育、いじめ見逃しゼロスクール集会、毎月の生活アンケート等)		85%
7 お子さんの望ましい生活習慣を身に付けさせるための学校の取組は十分だと思いますか。(南っ子パワーアップ週間、給食を中心とした食育指導等)		88%
8 ご家庭では、お子さんと決めたメディア利用の約束はありますか。		82%
9 お子さんは、早寝、早起きやメディアコントロールなど、1日の生活リズムが身に付いていると思いますか。		72%
10 五泉南小学校は、お子さんを通わせたい学校だと思いますか。		96%
11 ご家庭で、お子さんが自身のよいところに気付けるよう、声を掛けたり取り組んだりしていることはありますか。		88%

子どもにとって、安心して安全な学校であることは、何よりも大切なことです。項目4、10で高評価を受けましたことを励みに教育活動を推進します。しかしながら、同じ項目で、評価が低い保護者もいらっしゃることを真摯に受け止め、今後も学校と家庭との連携を密に、安心して安全な学校創りに励みます。

特に、「家庭でのメディアの約束」の項目については、子どもの意識と保護者の意識とにズレがあることがわかりました。「家庭でメディアの約束がある」と答えた子どもは57%程度にもかかわらず、同じく「ある」と答えた保護者は82%でした。やはり、子どもが納得する上での約束づくりや、約束が守られているかの評価、約束の見直しなど、日頃から約束が意識できるよう環境を整えることが大切なのではないかと考えます。学校もメディアコントロールについては、繰り返し指導していきますので、学校、家庭で力を合わせて、メディアをコントロールできる子どもに育てていきましょう。

4 学校運営協議会での主な意見

- 学習では学び合いが大切。これからも大切にしていってほしい。
- 言葉づかいがよくない子どもは、語彙が少ない場合が多い。まずは、言葉を聞いて、よくない場合は、その都度教えてあげるとよい。
- 早寝、早起きやメディアコントロールの家庭での成果を広めるとよい。また、早寝について学年に応じた基準が示されているが、家庭の事情もあるので、就寝時刻については柔軟に考えてもよいのではないかと。

貴重なご意見をありがとうございます。今後の学校運営の参考にさせていただきます。